

別紙 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（案）営農類型別 新旧対照表

【令和5年7月21日現在】

改正後			現行					
個別経営体A（家族経営）			個別経営体A					
営農類型	水稻専作		営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
規模	水田 27.5ha（自作地 6.5ha、借入地 21ha） 労働力家族 2人（主たる従事者 1人）、雇用 2人		水稻専作	水田 25ha うち自作地 4ha 借入地 21ha 労働力 2人 家族 2人 雇用 2人	所得 550万円 労働時間 4,075時間 家族労働 3,326時間	[資本装備] トラクター 45ps 2台 側条施肥田植機 8条 1台 コンバイン 5条 1台 畦塗機 代かきハロー 乾燥調製施設 トラック フォークリフト 播種機 育苗器 パイプハウス 作業舎、格納庫 ・パソコン [技術内容] ・移植栽培 ・収穫期間一ヶ月間の計画的な作付け	・長期間安定借地 ・圃場の団地化 ・繁忙期の雇用 ・生産管理の記録 ・パソコンによる経営管理	
所得及び労働時間	所得 524万円、労働時間 4,482時間、家族労働 3,658時間							
生産方式	[資本装備] ・トラクター 45ps 2台 ・側条施肥田植機 8条 1台 ・コンバイン 5条 1台 ・畦塗機 ・代かきハロー ・乾燥調製施設 [技術内容] ・移植栽培 ・収穫期間一ヶ月間の計画的な作付け							
経営管理の方法	・長期間安定借地 ・圃場の団地化 ・繁忙期の雇用							
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・雇用導入							
【算定根拠】 農業粗収益 2,717万円 - 農業経営費 2,193万円 = 農業所得 524万円			【算定根拠】 農業粗収益 2,865万円 - 農業経営費 2,311万円 = 農業所得 554万円					
1 品種構成	ふさおとめ 5.5ha ふさこがね 8ha コシヒカリ 14ha	5 単位面積当たりの労働時間 16.3時間	1 品種構成	ふさおとめ 5.0ha ふさこがね 7.5ha コシヒカリ 12.5ha	5 単位面積当たりの労働時間 16.3時間	2 生産量	533kg/10a	7 借入地面積 21ha
2 生産量	540kg/10a	7 借入地面積 21ha	2 生産量	533kg/10a	7 借入地面積 21ha	3 単価	215円/kg	8 10a当たり地代 18,000円
3 単価	183円/kg	8 10a当たり地代 18,000円	3 単価	215円/kg	8 10a当たり地代 18,000円	4 所得率	19.3%	
4 所得率	19.3%		4 所得率	19.3%				

個別経営体B (家族経営)	
営農類型	露地野菜専作 (キャベツ+だいこん)
規模	畑 5.1ha (自作地 2.1ha、借入地 3ha) 労働力家族 3人(主たる従事者 1人)
所得及び労働時間	所得 523万円、労働時間 4,056時間
生産方式	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・管理機 [技術内容] ・土壌分析による合理的な施肥 ・定植機 ・作業場、倉庫 ・灌水施設 ・育苗ハウス ・パソコン
経営管理の方法	・パソコンによる経営管理
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】	
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 1,895 \text{ 万円} & & 1,372 \text{ 万円} \quad 523 \text{ 万円} \end{array}$	
1 品目(作型)及び規模	4 所得率
キャベツ秋冬どり 280a	キャベツ秋冬どり 26%
キャベツ春どり 40a	キャベツ春どり 29%
だいこん冬どり 140a	だいこん冬どり 32%
だいこんトンネル春どり 50a	だいこんトンネル春どり 23%
2 生産量	5 単位面積当たりの労働時間
キャベツ秋冬どり 112,000kg (4,000kg/10a)	キャベツ秋冬どり 45時間/10a
キャベツ春どり 16,000kg (4,000kg/10a)	キャベツ春どり 48時間/10a
だいこん冬どり 91,000kg (6,500kg/10a)	だいこん冬どり 121時間/10a
だいこんトンネル春どり 32,500kg (6,500kg/10a)	だいこんトンネル春どり 182時間/10a
3 単価	6 借入地面積 3ha
キャベツ秋冬どり 81円/kg	7 10a 当たり地代 5,000円
キャベツ春どり 93円/kg	
だいこん冬どり 63円/kg	
だいこんトンネル春どり 82円/kg	

個別経営体 B					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
露地野菜専作 (キャベツ+だいこん)	畑 3.7ha 労働力 家族 3人	所得 550万円 労働時間 3,475時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・管理機 ・定植機 ・作業場、倉庫 ・灌水施設 ・育苗ハウス ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による合理的な施肥	・パソコンによる経営管理	
【算定根拠】					
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 1,993 \text{ 万円} & & 1,443 \text{ 万円} \quad 550 \text{ 万円} \end{array}$					
1 品目(作型)及び規模	4 所得率				
キャベツ秋冬どり 250a	キャベツ秋冬どり 26%				
キャベツ春どり 20a	キャベツ春どり 29%				
だいこん冬どり 120a	だいこん冬どり 32%				
だいこんトンネル春どり 50a	だいこんトンネル春どり 23%				
2 生産量	5 単位面積当たりの労働時間				
キャベツ秋冬どり 120,000kg (4,800kg/10a)	キャベツ秋冬どり 45時間/10a				
キャベツ春どり 8,400kg (4,200kg/10a)	キャベツ春どり 48時間/10a				
だいこん冬どり 99,600kg (8,300kg/10a)	だいこん冬どり 121時間/10a				
だいこんトンネル春どり 32,500kg (6,500kg/10a)	だいこんトンネル春どり 182時間/10a				
3 単価	6 一時間当たりの雇用労賃 なし				
キャベツ秋冬どり 82円/kg	7 借入地面積 200a				
キャベツ春どり 90円/kg	8 10a 当たり地代 5,000円				
だいこん冬どり 66円/kg					
だいこんトンネル春どり 85円/kg					

個別経営体C (家族経営)	
営農類型	露地野菜専作 (ねぎ+こまつな+にんじん)
規模	畑 1.45ha (自作地 1.45ha) 労働力家族 3人(主たる従事者 1人)
所得及び労働時間	所得 525 万円、労働時間 4,986 時間
生産方式	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・管理機 ・定植機 [技術内容] ・作業場、倉庫 ・灌水施設 ・育苗ハウス ・収穫機 ・調整機 ・パソコン
経営管理の方法	・パソコンによる経営管理
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】	
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} \\ 1,158 \text{ 万円} & & 633 \text{ 万円} \\ \hline & = & \text{農業所得} \\ & & 525 \text{ 万円} \end{array}$	
1 品目(作型)及び規模	4 所得率
秋冬ねぎ 60a	秋冬ねぎ 41%
初夏どりねぎ 25a	初夏どりねぎ 66%
夏どりこまつな 10a	夏どりこまつな 25%
春夏にんじん 50a	春夏にんじん 30%
2 生産量	5 単位面積当たりの労働時間
秋冬ねぎ 18,000kg (3,000kg/10a)	秋冬ねぎ 436 時間/10a
初夏どりねぎ 8,750kg (3,500kg/10a)	初夏どりねぎ 444 時間/10a
夏どりこまつな 2,000kg (2,000kg/10a)	夏どりこまつな 205 時間/10a
春夏にんじん 20,000kg (4,000kg/10a)	春夏にんじん 211 時間/10a
3 単価	
秋冬ねぎ 280 円/kg	
初夏どりねぎ 400 円/kg	
夏どりこまつな 320 円/kg	
春夏にんじん 120 円/kg	

個別経営体C					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
露地野菜専作 (ねぎ+こまつな+にんじん)	畑 1.65ha 労働力 家族 3人	所得 550 万円 労働時間 5,835 時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・管理機 ・定植機 ・作業場、倉庫 ・灌水施設 ・育苗ハウス ・収穫機 ・調整機 ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による施肥管理	・パソコンによる経営管理	
【算定根拠】					
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 1,320 \text{ 万円} & & 759 \text{ 万円} & & 561 \text{ 万円} \end{array}$					
1 品目(作型)及び規模				5 単位面積当たりの労働時間	
秋冬ねぎ 70a				秋冬ねぎ 436 時間/10a	
初夏どりねぎ 25a				初夏どりねぎ 444 時間/10a	
夏どりこまつな 20a				夏どりこまつな 205 時間/10a	
春夏にんじん 60a				春夏にんじん 211 時間/10a	
2 生産量				6 一時間当たりの雇用労賃	
秋冬ねぎ 22,750kg (3,250kg/10a)				なし	
初夏どりねぎ 7,500kg (3,000kg/10a)					
夏どりこまつな 3,680kg (1,840kg/10a)				7 借入地面積	
春夏にんじん 30,000kg (5,000kg/10a)				0 a	
3 単価				8 10a 当たり地代	
秋冬ねぎ 260 円/kg				—	
初夏どりねぎ 394 円/kg					
夏どりこまつな 200 円/kg					
春夏にんじん 120 円/kg					
4 所得率					
秋冬ねぎ 41%					
初夏どりねぎ 66%					
夏どりこまつな 25%					
春夏にんじん 30%					

個別経営体D (家族経営)	
営農類型	施設野菜専作 (トマト)
規模	ハウス 5,600 m <sup>2</sup> (自作地 5,600 m <sup>2</sup> ) 労働力家族 3 人(主たる従事者 1 人)
所得及び労働時間	所得 523 万円、労働時間 5,444 時間
生産方式	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・作業場、倉庫 [技術内容] ・土壌分析による施肥管理 ・灌水施設 ・育苗ハウス ・パソコン
経営管理の方法	・集選果施設の利用 ・連作回避のためハウスの輪作体系の導入 ・パソコンによる経営管理
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】 農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得 1,486 万円      963 万円      523 万円	
1 品目(作型)及び規模	5 単位面積当たりの労働時間
半促成トマト 3,000 m <sup>2</sup>	半促成トマト 1,299 時間/10a
抑制トマト 2,600 m <sup>2</sup>	抑制トマト 595 時間/10a
2 生産量	
半促成トマト 36,000kg (≒12,000kg/10a)	
抑制トマト 9,100kg (≒3,500kg/10a)	
3 単価	
半促成トマト 283 円/kg	
抑制トマト 514 円/kg	
4 所得率	
半促成トマト 33%	
抑制トマト 40%	

個別経営体D					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
施設野菜専作 (トマト)	ハウス 3,500 m <sup>2</sup> 労働力 家族 3 人	所得 550 万円 労働時間 5,977 時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・作業場、倉庫 ・灌水施設 ・育苗ハウス ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による施肥管理	・集選果施設の利用 ・連作回避のためハウスの輪作体系の導入 ・パソコンによる経営管理	
【算定根拠】					
農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得 1,642 万円      1,076 万円      566 万円					
1 品目(作型)及び規模				6 一時間当たりの雇用労賃	
半促成トマト 3,000 m <sup>2</sup>				なし	
抑制トマト 3,500 m <sup>2</sup>					
2 生産量				7 借入地面積	
半促成トマト 38,000kg (≒12,780kg/10a)				0 a	
抑制トマト 18,000kg (≒5,200kg/10a)				8 10 a 当たり地代	
3 単価				-	
半促成トマト 290 円/kg					
抑制トマト 300 円/kg					
4 所得率					
半促成トマト 33%					
抑制トマト 40%					
5 単位面積当たりの労働時間					
半促成トマト 1,299 時間/10 a					
抑制トマト 595 時間/10 a					

個別経営体E (家族経営)	
営農類型	施設野菜専作 (きゅうり)
規模	ハウス 5,700 m <sup>2</sup> (自作地 5,700 m <sup>2</sup> ) 労働力家族 3 人(主たる従事者 1 人)
所得及び労働時間	所得 524 万円、労働時間 5,464 時間
生産方式	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 [技術内容] ・土壌分析による施肥管理 ・灌水施設 ・作業場、倉庫 ・パソコン
経営管理の方法	・集選果施設の利用 ・パソコンによる経営管理
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】 農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得 2,098 万円      1,574 万円      524 万円	
1 品目 (作型) 及び規模	促成きゅうり 3,700 m <sup>2</sup> 夏秋きゅうり 2,000 m <sup>2</sup>
2 生産量	促成きゅうり 59,200kg (16,000kg/10a) 夏秋きゅうり 12,000kg (6,000kg/10a)
3 単価	促成きゅうり 300 円/kg 夏秋きゅうり 269 円/kg
4 所得率	促成きゅうり 27% 夏秋きゅうり 14%
5 単位面積当たりの労働時間	促成きゅうり 1,174 時間/10a 夏秋きゅうり 560 時間/10a

個別経営体E					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
施設野菜専作 (きゅうり)	ハウス 4,000 m <sup>2</sup> 労働力 家族 3.5 人	所得 550 万円 労働時間 5,815 時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・灌水施設 ・作業場、倉庫 ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による施肥管理	・集選果施設の利用 ・パソコンによる経営管理	
【算定根拠】 農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得 2,265 万円      1,703 万円      561 万円					
1 品目 (作型) 及び規模	促成きゅうり 4,000 m <sup>2</sup> 夏秋きゅうり 2,000 m <sup>2</sup>			6 一時間当たりの雇用労賃 なし	
2 生産量	促成きゅうり 60,000kg (15,000kg/10a) 夏秋きゅうり 15,000kg (7,500kg/10a)			7 借入地面積 0 a	
3 単価	促成きゅうり 315 円/kg 夏秋きゅうり 250 円/kg			8 10 a 当たり地代 -	
4 所得率	促成きゅうり 27% 夏秋きゅうり 14%				
5 単位面積当たりの労働時間	促成きゅうり 1,174 時間/10a 夏秋きゅうり 560 時間/10a				

個別経営体F (家族経営)	
営農類型	露地+施設野菜専作 (にんじん+トマト)
規模	ハウス 2,000 m <sup>2</sup> (自作地 2,000 m <sup>2</sup> ) 畑 1.3ha (輪作用休耕畑を含む) (自作地 1.3ha) 労働力家族 3人(主たる従事者 1人)
所得及び労働時間	所得 522 万円、労働時間 4,007 時間
生産方式	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・トラック [技術内容] ・土壌分析による施肥管理 ・播種機 ・灌水施設 ・にんじん収穫機 ・にんじん調整機 ・作業場、倉庫 ・パソコン
経営管理の方法	・品質維持のためににんじん畑における輪作体系の確立 ・にんじん作業の省力化 ・パソコンによる経営管理
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】 農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得 1,510 万円      988 万円      522 万円	
1 品目(作型)及び規模	4 所得率
半促成トマト 2,000 m <sup>2</sup>	半促成トマト 38%
ハウスにんじん 2,000 m <sup>2</sup>	ハウスにんじん 52%
春夏にんじん 65a	春夏にんじん 30%
秋冬にんじん 65a	秋冬にんじん 25%
2 生産量	5 単位面積当たりの労働時間
半促成トマト 24,000kg (12,000kg/10a)	半促成トマト 570 時間/10a
ハウスにんじん 9,000kg (4,500kg/10a)	ハウスにんじん 273 時間/10a
春夏にんじん 29,250kg (4,500kg/10a)	春夏にんじん 211 時間/10a
秋冬にんじん 29,250kg (4,500kg/10a)	秋冬にんじん 146 時間/10a
3 単価	
半促成トマト 283 円/kg	
ハウスにんじん 160 円/kg	
春夏にんじん 120 円/kg	
秋冬にんじん 115 円/kg	

個別経営体F					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
露地+施設 野菜専作 (にんじん+ トマト)	ハウス 2,500 m <sup>2</sup> 畑 2ha (輪作用休耕 畑を含む) 労働力 家族 3人	所得 550 万円 労働時間 5,673 時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 ・トラック ・播種機 ・灌水施設 ・にんじん収穫機 ・にんじん調整機 ・作業場、倉庫 ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による施肥管理	・品質維持のために にんじん畑における 輪作体系の確立 ・にんじん作業の省 力化 ・パソコンによる経 営管理	
【算定根拠】					
農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得					
1,686 万円      1,132 万円      554 万円					
1 品目(作型)及び規模					4 所得率
半促成トマト 2,500 m <sup>2</sup>					半促成トマト 38%
ハウスにんじん 2,500 m <sup>2</sup>					ハウスにんじん 52%
春夏にんじん 1ha					春夏にんじん 30%
秋冬にんじん 1ha					秋冬にんじん 25%
2 生産量					5 単位面積当たりの労働時間
半促成トマト 12,500kg (5,000kg/10a)					半促成トマト 570 時間/10a
ハウスにんじん 11,250kg (4,500kg/10a)					ハウスにんじん 273 時間/10a
春夏にんじん 50,000kg (5,000kg/10a)					春夏にんじん 211 時間/10a
秋冬にんじん 45,000kg (4,500kg/10a)					秋冬にんじん 146 時間/10a
3 単価					6 一時間当たりの雇用労賃
半促成トマト 300 円/kg					なし
ハウスにんじん 188 円/kg					
春夏にんじん 120 円/kg					7 借入地面積
秋冬にんじん 111 円/kg					0 a
					8 10a 当たり地代
					—

個別経営体G (家族経営)							
営農類型	施設花き専作 (スプレーギク・トルコギキョウ)						
規模	ハウス 3,000 m <sup>2</sup> (自作地 3,000 m <sup>2</sup> ) 労働力家族 3 人(主たる従事者 1 人)						
所得及び労働時間	所得 537 万円、労働時間 5,373 時間						
生産方式	<table border="0"> <tr> <td>[資本装備]</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄骨ビニールハウス</li> <li>暖房設備</li> <li>かん水装置</li> <li>電照</li> <li>シェード装置</li> <li>2層カーテン</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業場</li> <li>保冷庫</li> <li>梱包機</li> <li>トラクター</li> <li>トラック</li> <li>パソコン</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>[技術内容]</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>電照、シェードによるスプレーギクの周年栽培</li> <li>有望品種の導入と選抜</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>品種に応じた栽培方法の確立</li> <li>省力的育苗技術の確立</li> </ul> </td> </tr> </table>	[資本装備]	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄骨ビニールハウス</li> <li>暖房設備</li> <li>かん水装置</li> <li>電照</li> <li>シェード装置</li> <li>2層カーテン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業場</li> <li>保冷庫</li> <li>梱包機</li> <li>トラクター</li> <li>トラック</li> <li>パソコン</li> </ul>	[技術内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>電照、シェードによるスプレーギクの周年栽培</li> <li>有望品種の導入と選抜</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>品種に応じた栽培方法の確立</li> <li>省力的育苗技術の確立</li> </ul>
[資本装備]	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄骨ビニールハウス</li> <li>暖房設備</li> <li>かん水装置</li> <li>電照</li> <li>シェード装置</li> <li>2層カーテン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業場</li> <li>保冷庫</li> <li>梱包機</li> <li>トラクター</li> <li>トラック</li> <li>パソコン</li> </ul>					
[技術内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>電照、シェードによるスプレーギクの周年栽培</li> <li>有望品種の導入と選抜</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>品種に応じた栽培方法の確立</li> <li>省力的育苗技術の確立</li> </ul>					
経営管理の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>共販体制の強化</li> <li>出荷規格の検討</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>周年出荷体制の確立</li> <li>パソコンによる経営管理</li> </ul>						
農業従事の態様	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な休息、休日</li> <li>月給制</li> </ul>						
【算定根拠】							
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 1,918 \text{ 万円} & & 1,381 \text{ 万円} \quad 537 \text{ 万円} \end{array}$							
1 品目及び規模	4 所得率						
スプレーギク 1,860 m <sup>2</sup> (3 作)	28%						
トルコギキョウ 1,000 m <sup>2</sup> (1 作)							
トルコギキョウ 1,000 m <sup>2</sup>	5 単位当たりの労働時間						
	スプレーギク 695 時間 (1 作)						
	トルコギキョウ 800 時間 (1 作)						
2 生産量							
スプレーギク 296,100 本							
(45,000 本/10a)							
トルコギキョウ 29,000 本							
(29,000 本/10a)							
3 単価							
スプレーギク 55 円							
トルコギキョウ 100 円							

個別経営体G					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
施設花き専作 (スプレーギク・トルコギキョウ)	ハウス 2,970 m <sup>2</sup> 自作地 労働力 家族 3 人	所得 569 万円 労働時間 5,683 時間	[資本装備] <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄骨ビニールハウス</li> <li>暖房設備</li> <li>かん水装置</li> <li>電照</li> <li>シェード装置</li> <li>2層カーテン</li> <li>作業場</li> <li>保冷庫</li> <li>梱包機</li> <li>トラクター</li> <li>トラック</li> <li>パソコン</li> </ul> [技術内容] <ul style="list-style-type: none"> <li>電照、シェードによるスプレーギクの周年栽培</li> <li>有望品種の導入と選抜</li> <li>品種に応じた栽培方法の確立</li> <li>省力的育苗技術の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共販体制の強化</li> <li>出荷規格の検討</li> <li>周年出荷体制の確立</li> <li>パソコンによる経営管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な休日の実施</li> <li>月給制</li> </ul>
【算定根拠】					
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 2,032 \text{ 万円} & & 1,463 \text{ 万円} \quad 569 \text{ 万円} \end{array}$					
1 品目及び規模	3 単価				
スプレーギク 900 坪	スプレーギク 315,000 本×55 円=17,325,000 円				
延べ2,100 坪 (600 坪 3 作)	トルコギキョウ 30,000 本×100 円=3,000,000 円				
(300 坪 1 作)	計 =20,325,000 円				
トルコギキョウ 300 坪					
	4 所得率				
	28%				
2 生産量					
スプレーギク 150 本/坪×2,100 坪					
=315,000 本					
トルコギキョウ 100 本/坪×300 坪					
=30,000 本	5 単位当たりの労働時間				
	スプレーギク 695 時間 (1 作)				
	トルコギキョウ 800 時間 (1 作)				

個別経営体H (家族経営)	
営農類型	果樹専作 (なし・市場出荷)
規模	樹園地 1.2ha (自作地 1.2ha) 労働力家族 2人(主たる従事者 1人)
所得及び労働時間	所得 527 万円、労働時間 2,244 時間
生産方式	<p>[資本装備]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラクター、ロータリー</li> <li>・マニュアルスプレッダー</li> <li>・ブロードキャスター</li> <li>・ホールディガー</li> <li>・フロントローダー</li> <li>・スピードスプレーヤー</li> <li>・パソコン</li> </ul> <p>[技術内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花芽摘除、摘蕾、摘花、人工受粉、早期摘果</li> <li>・適正な新梢管理</li> <li>・土壌改良と地力向上</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし棚</li> <li>・多目的防災網</li> <li>・収穫台車</li> <li>・トラック(軽,普通:1.5t)</li> <li>・バックホー 1.5t</li> <li>・選果機</li> <li>・開葯器, 作業舎</li> </ul>
経営管理の方法	<p>生産管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な改植</li> <li>・苗木の適正管理</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品種構成の改善</li> <li>・適期適正管理</li> <li>・パソコンによる経営管理</li> </ul>
農業従事の態様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な休息、休日</li> </ul>
【算定根拠】	
<p>農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得</p> <p>1,172 万円      645 万円      527 万円</p>	
1 品種構成及び規模 (成園 120a)	3 単 価(市場)
幸水      60a	幸水      540 円/kg
豊水      30a	豊水      490 円/kg
あきづき      20a	あきづき      500 円/kg
新高      10a	新高      250 円/kg
2 生産量	4 所得率
幸水      12,000kg (2,000kg/10a)	45%
豊水      6,000kg (2,000kg/10a)	
あきづき      3,600kg (1,800kg/10a)	5 単位面積当たりの労働時間
新高      2,000kg (2,000kg/10a)	187 時間/10a

個別経営体H					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
果樹専作 (なし・市場出荷)	露地 160a う ち自作地 160a 労働力 家族 2名	所得 550 万円 労働時間 2,994 時間 家族労働 2,994 時間	<p>[資本装備]</p> <p>トラクター &lt;アタッチメント&gt; ロータリー マニュアルスプレッダー ブロードキャスター ホールディガー フロントローダー スピードスプレーヤー パソコン</p> <p>なし棚 多目的防災網 収穫台車 トラック (軽,普通:1.5t) バックホー 1.5t 選果機 開葯器, 作業舎, [技術内容]</p> <p>・花芽摘除、摘蕾 摘花、人工受粉 早期摘果</p> <p>・適正な新梢管理</p> <p>・土壌改良と地力 向上</p> <p>・省力的樹形</p> <p>・「幸水」計画的改 植と早期成園化</p>	<p>生産管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な改植</li> <li>・苗木の適正管理</li> <li>・品種構成の改善</li> <li>・適期適正管理</li> <li>・パソコンによる経 営管理</li> </ul>	
【算定根拠】					
<p>農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得</p> <p>1,191 万円      637 万円      554 万円</p>					
1 品種構成及び規模 (成園 160a)			4 所得率		
幸水      85a	豊水      40a	47%			
あきづき      25a	新高      10a				
2 生産量			5 単位面積当たりの労働時間		
幸水 2,200kg/10a	豊水 3,000kg/10a	187 時間/10a			
あきづき 3,000kg/10a	新高 3,200kg/10a	(うち家族 187 時間/10a)			
3 単 価(市場)					
幸水 310 円/kg	豊水 230 円/kg				
あきづき 340 円/kg	新高 200 円/kg				



個別経営体 I (家族経営)	
営農類型	果樹専作 (なし・直売)
規模	樹園地 72a (自作地 72a) 労働力家族 2 人(主たる従事者 1 人)
所得及び労働時間	所得 523 万円、労働時間 1,800 時間
生産方式	<p>[資本装備]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラクター、ロータリー</li> <li>・マニュアルスプレッダー</li> <li>・ブロードキャスター</li> <li>・ホールディガー</li> <li>・フロントローダー</li> <li>・スピードスプレーヤー</li> <li>・パソコン</li> </ul> <p>[技術内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花芽摘除、摘蕾、摘花、人工受粉、早期摘果</li> <li>・適正な新梢管理</li> <li>・土壌改良と地力向上</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし棚</li> <li>・多目的防災網</li> <li>・収穫台車</li> <li>・トラック(軽、普通:1.5t)</li> <li>・バックホー 1.5t</li> <li>・選果機</li> <li>・開葯器、作業舎</li> <li>・省力的樹形</li> <li>・「幸水」計画的改植と早期成園化</li> </ul>
経営管理の方法	<p>生産管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な改植</li> <li>・苗木の適正管理</li> <li>・品種構成の改善</li> <li>・適期適正管理</li> </ul> <p>販売管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客リスト整備</li> <li>・接客技術</li> <li>・パソコンによる経営管</li> </ul>
農業従事の態様	・計画的な休息、休日
【算定根拠】	
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} \\ 951 \text{ 万円} & & 428 \text{ 万円} \\ \hline & = & \text{農業所得} \\ & & 523 \text{ 万円} \end{array}$	
1 品種構成及び規模 (成園 72a)	3 単 価(直売)
幸水 35a	幸水 700 円/kg
豊水 20a	豊水 650 円/kg
あきづき 10a	あきづき 650 円/kg
新高 7a	新高 600 円/kg
2 生産量	4 所得率
幸水 7,000kg (2,000kg/10a)	55%
豊水 4,000kg (2,000kg/10a)	
あきづき 1,800kg (1,800kg/10a)	5 単位面積当たりの労働時間
新高 1,400kg (2,000kg/10a)	250 時間/10a

個別経営体 I					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
果樹専作 (なし・直売)	露地 72a うち自作地 72a 労働力 家族 2 名	所得 550 万円 労働時間 1,800 時間 家族労働 1,800 時間	<p>[資本装備]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トラクター</li> <li>&lt;アタッチメント&gt;</li> <li>ロータリー</li> <li>マニュアルスプレッダー</li> <li>ブロードキャスター</li> <li>ホールディガー</li> <li>フロントローダー</li> <li>スピードスプレーヤー</li> <li>パソコン</li> <li>なし棚</li> <li>多目的防災網</li> <li>収穫台車</li> <li>トラック(軽、普通:1.5t)</li> <li>バックホー 1.5t</li> <li>選果機</li> <li>開葯器、作業舎、直売所</li> </ul> <p>[技術内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花芽摘除、摘蕾、摘花、人工受粉、早期摘果</li> <li>・適正な新梢管理</li> <li>・土壌改良と地力向上</li> <li>・省力的樹形</li> <li>・「幸水」計画的改植と早期成園化</li> </ul>	<p>生産管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な改植</li> <li>・苗木の適正管理</li> <li>・品種構成の改善</li> <li>・適期適正管理</li> </ul> <p>販売管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客リスト整備</li> <li>・接客技術</li> <li>・パソコンによる経営管理</li> </ul>	
【算定根拠】					
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} \\ 842 \text{ 万円} & & 288 \text{ 万円} \\ \hline & = & \text{農業所得} \\ & & 554 \text{ 万円} \end{array}$					
1 品種構成及び規模 (成園 72a)	4 所得率			66%	
幸水 35a	豊水 20a				
あきづき 10a	新高 7a				
2 生産量	5 単位面積当たりの労働時間			250 時間/10a (うち家族 250 時間/10a)	
幸水 2,200kg/10a	豊水 3,000kg/10a				
あきづき 3,000kg/10a	新高 3,200kg/10a				
3 単 価(直売)					
幸水 500 円/kg	豊水 400 円/kg				
あきづき 400 円/kg	新高 400 円/kg				

個別経営体 J (家族経営)	
営農類型	観光農業 (ブルーベリー)
規模	樹園地 30a (自作地 30a) 労働力家族 3 人(主たる従事者 1 人)
所得及び労働時間	所得 554 万円、労働時間 3,600 時間
生産方式	[資本装備] <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラクター</li> <li>・防除機</li> <li>・畦上げ機</li> </ul> [技術内容] <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業場、倉庫</li> <li>・灌水施設</li> <li>・パソコン</li> <li>・休憩所</li> </ul> [技術内容] <ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌分析による施肥管理</li> </ul>
経営管理の方法	・パソコンによる経営管理 ・接客、販売促進技術の習得
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】	
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 840 \text{ 万円} & & 286 \text{ 万円} \quad 554 \text{ 万円} \end{array}$	
1 品目及び規模	ブルーベリー 30a
2 生産量	3,000kg (1,000kg/10a)
3 単価(入園料)	2,800 円/kg 1,400 円/人 (1 人あたり平均消費量 500g)
4 所得率	66%
5 単位面積当たりの労働時間	1,200 時間/10a

個別経営体 J					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
観光農業(ブルーベリー)	3,000 m <sup>2</sup> 労働力 家族 3 人	所得 554 万円 労働時間 3,600 時間 家族労働 3 人	[資本装備] ・トラクター ・防除機 ・畦上げ機 ・作業場、倉庫 ・灌水施設 ・パソコン ・休憩所 [技術内容] ・土壌分析による 施肥管理	・パソコンによる経営管理 ・接客、販売促進技術の習得	
【算定根拠】					
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 840 \text{ 万円} & & 286 \text{ 万円} & & 554 \text{ 万円} \end{array}$					
1 品目及び規模	ブルーベリー 3,000 m <sup>2</sup>			6 一時間当たりの雇用労賃	なし
2 生産量	3,000 kg (1,000kg/10a)			7 借入地面積	0 a
3 単価(入園料)	2,800 円/kg 1,400 円/人 (一人あたり平均消費量 500g)			8 10 a 当たり地代	-
4 所得率	66%				
5 単位面積当たりの労働時間	1,200 時間/10 a				

個別経営体K (家族経営)	
営農類型	農産加工 (加工+水稻)
規模	餅加工 (のし餅、丸餅、各種おこわ)、水田 2ha (自作地 2ha) 労働力家族 2 人(主たる従事者 1 人)
所得及び労働時間	所得 550 万円、労働時間 4,000 時間
生産方式	<p>[資本装備]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工室</li> <li>・ボイラー</li> <li>・餅つき機</li> <li>・洗米機</li> <li>・セイロ等加工器具一式</li> </ul> <p>[技術内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付加価値技術</li> <li>・製造工程の管理</li> <li>・保存・包装技術</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラクター</li> <li>・コンバイン</li> <li>・田植え機</li> <li>・乾燥機施設一式</li> <li>・軽トラック</li> <li>・パソコン</li> </ul>
経営管理の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良質原材料生産</li> <li>・材料の調達計画</li> <li>・資源と個性を生かす商品開発</li> <li>・衛生管理の徹底</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年末需要への対応</li> <li>・販売方法やPR 手法の向上</li> <li>・記帳を生かす商品 評価</li> <li>・パソコンによる経営管理</li> </ul>
農業従事の態様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な休息、休日</li> <li>・各種保険加入</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更衣室の設定</li> <li>・PL 保険 (製造者責任保険) の加入</li> </ul>
【算定根拠】	
$\text{農業粗収益} - \text{農業経営費} = \text{農業所得}$ $1,110 \text{ 万円} - 560 \text{ 万円} = 550 \text{ 万円}$	
1 品目及び規模	4 単 価
農産加工 (餅、おこわ)	餅加工 875 円/kg
加工用原料米 (モチ 2ha)	おこわ 1,120 円/kg
2 生産量	5 所得率
水稻 9,440kg (472kg/10a)	50%
3 販売量	
餅加工 7,644kg	
おこわ 3,938kg	

個別経営体K					
経営類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
農産加工 (加工+水稻)	餅加工 ・のし餅 ・丸餅 各種おこわ 水稻2ha 労働力 家族2名	所得 550万円 労働時間 4,000時間	<p>[資本装備]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工室</li> <li>・ボイラー</li> <li>・餅つき機</li> <li>・洗米機</li> <li>・セイロ等加工器具一式</li> <li>・トラクター</li> <li>・コンバイン</li> <li>・田植え機</li> <li>・乾燥機施設一式</li> <li>・軽トラック</li> <li>・パソコン</li> </ul> <p>[技術内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付加価値技術</li> <li>・製造工程の管理</li> <li>・保存・包装技術</li> <li>・食品表示の徹底</li> <li>・加工器材の活用</li> <li>・営業許可の取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良質原材料生産</li> <li>・材料の調達計画</li> <li>・資源と個性を生かす商品開発</li> <li>・衛生管理の徹底</li> <li>・年末需要への対応</li> <li>・販売方法やPR 手法の向上</li> <li>・記帳を生かす商品 評価</li> <li>・パソコンによる経営管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更衣室の設定</li> <li>・PL 保険 (製造者責任保険) の加入</li> </ul>
【算出根拠】					
$\text{農業粗収益} - \text{農業経営費} = \text{農業所得}$ $1,110 \text{ 万円} - 560 \text{ 万円} = 550 \text{ 万円}$					
1 品目及び規模			4 単 価		
農産加工 (餅、おこわ)			餅加工 875 円/kg		
加工用原料米 (モチ 200a)			おこわ 1,120 円/kg		
2 生産量			5 所得率		
水稻 9,450kg (472kg/10a)			50%		
3 販売量					
餅加工 7,644kg					
おこわ 3,938kg					



個別経営体M (家族経営)	
営農類型	露地野菜専作 (ねぎ)(秋・冬・春どり)
規模	畑 70a (借入地 70a) 労働力家族 2 人(主たる従事者 1 人)
所得及び労働時間	所得 283 万円、労働時間 2,933 時間
生産方式	[資本装備] <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラクター</li> <li>・動噴</li> <li>・軽トラック</li> </ul> [技術内容] <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業舎</li> <li>・育苗ハウス</li> <li>・皮むき機</li> <li>・パソコン</li> </ul> [技術内容] <ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌分析による施肥管理</li> <li>・耐寒性・晩抽性等栽培時期に適した品種の採用</li> </ul>
経営管理の方法	・農作業日誌の記帳活用 ・パソコンによる経営管理
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】	
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 676 \text{ 万円} & & 393 \text{ 万円} \quad 283 \text{ 万円} \end{array}$	
1 品目 (作型) 及び規模	5 単位面積当たりの労働時間
秋冬ねぎ (龍翔) 50a	419 時間/10a
春ねぎ (春扇・龍まさり) 20a	
2 生産量	6 10a 当たり地代
秋冬ねぎ	20,000 円
14,500kg (2,900kg/10a)	
春ねぎ	
5,800kg (2,900kg/10a)	
3 単 価	
秋冬ねぎ 266 円/kg	
春ねぎ 290 円/kg	
4 所得率	45%

個別経営体M					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
露地野菜 専作 (ねぎ) (秋・冬・春ど り)	畑 70a 労働力 家族 2 人	所得 251 万円 労働時間 2,937 時間	[資本装備] ・トラクター ・動噴 ・軽トラック ・作業舎 ・育苗ハウス ・皮むき機 ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による 施肥管理 ・耐寒性・晩抽性等 栽培時期に適した 品種の採用	・農作業日誌の記帳 活用 ・パソコンによる経 営管理	・定期的な休日の取 得
【算定根拠】					
$\begin{array}{rcl} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 554 \text{ 万円} & & 303 \text{ 万円} \quad 251 \text{ 万円} \end{array}$					
1 品目 (作型) 及び規模			5 単位面積当たりの労働時間		
秋冬ねぎ (龍翔) 50 a			419 時間/10 a		
春ねぎ (春扇・龍まさり) 20 a					
2 生産量			6 10 a 当たり地代		
秋冬ねぎ			20,000 円		
14,500kg (2,900kg/10a)					
春ねぎ					
5,800kg (2,900kg/10a)					
3 単 価					
秋冬ねぎ 266 円/kg					
春ねぎ 290 円/kg					
4 所得率		45%			

個別経営体N (家族経営)		個別経営体N											
営農類型	露地野菜専作 (こかぶ)	営農類型	露地野菜 専作 (こかぶ)	規模	畑 40a 労働力 家族 2 人	目標	所得 254 万円 労働時間 2,847 時間	生産方式	[資本装備] ・トラクター(中古) ・たい肥散布機 ・軽トラック ・作業場 ・プラウ ・予冷库 ・洗浄機 ・結束機 ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による施肥管理 ・生産性及び耐病性の高い品種の採用	経営管理の方法	・農作業日誌の記帳活用 ・パソコンによる経営管理	農業従事の態様	・定期的な休日の取得
規模	畑 45a (借入地 45a) 労働力家族 2 人(主たる従事者 1 人)	所得及び労働時間	所得 277 万円、労働時間 3,204 時間										
生産方式	[資本装備] ・トラクター(中古) ・たい肥散布機 ・軽トラック ・作業場 [技術内容] ・土壌分析による施肥管理 ・生産性及び耐病性の高い品種の採用	・プラウ ・予冷库 ・洗浄機 ・結束機 ・パソコン ・品種に応じた栽培管理 ・夏期の病害虫防除	経営管理の方法	・農作業日誌の記帳活用 ・パソコンによる経営管理									
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入	【算定根拠】	$\begin{matrix} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 513 \text{ 万円} & & 236 \text{ 万円} & & 277 \text{ 万円} \end{matrix}$										
1 品目 (作型) 及び規模	周年 (トンネル) 90a	5 単位面積当たりの労働時間	356 時間/10a										
2 生産量	こかぶ 54,000kg (6,000kg/10a)	6 借入地面積	45a										
3 単価	こかぶ 95 円/kg	7 10a 当たり地代	20,000 円										
4 所得率	54%	【算定根拠】	$\begin{matrix} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 469 \text{ 万円} & & 215 \text{ 万円} & & 254 \text{ 万円} \end{matrix}$										
1 品目 (作型) 及び規模	周年 (トンネル) 40a	5 単位面積当たりの労働時間	712 時間/10a										
2 生産量	こかぶ 49,248kg (12,312kg/10a)	6 借入地面積	40a										
3 単価	こかぶ 95 円/kg	7 10a 当たり地代	20,000 円										
4 所得率	54%	【算定根拠】	$\begin{matrix} \text{農業粗収益} & - & \text{農業経営費} & = & \text{農業所得} \\ 469 \text{ 万円} & & 215 \text{ 万円} & & 254 \text{ 万円} \end{matrix}$										

個別経営体○ (家族経営)	
営農類型	施設野菜専作 (トマト)
規模	ハウス 2,000 m <sup>2</sup> (借入地 2,000 m <sup>2</sup> ) 労働力家族 2 人(主たる従事者 1 人)
所得及び労働時間	所得 275 万円、労働時間 3,206 時間
生産方式	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 (以上は賃借又は中古品購入) [技術内容] ・土壌分析による施肥管理 ・生産性及び耐病性の高い品種の採用 ・作業場 ・パソコン ・品種に応じた栽培管理 ・冬期の夜温管理
経営管理の方法	・集選果施設の利用 ・パソコンによる経営管理
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入
【算定根拠】	
$\begin{array}{r} \text{農業粗収益} - \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 776 \text{ 万円} \quad 501 \text{ 万円} \quad 275 \text{ 万円} \end{array}$	
1 品目 (作型) 及び規模	6 単位面積当たりの労働時間
半促成トマト 2,000 m <sup>2</sup>	1,603 時間/10a
抑制トマト 2,000 m <sup>2</sup>	
2 生産量	7 借入地面積
半促成トマト 18,000 kg (9,000kg/10a)	2,000 m <sup>2</sup>
抑制トマト 5,200 kg (2,600kg/10a)	8 10a 当たり地代
	20,000 円
3 単価	
半促成トマト 283 円/kg	
抑制トマト 514 円/kg	
4 所得率	
半促成トマト 33%	
抑制トマト 40%	
5 所得率	35%

個別経営体○					
営農類型	規模	目標	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様
露地野菜 専作 (トマト)	ハウス 2,000 m <sup>2</sup>  労働力 家族 2 人	所得 262 万円 労働時間 3,204 時間	[資本装備] ・ハウス ・トラクター ・防除機 (以上は賃借又は中古品購入) ・作業場 ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による施肥管理 ・生産性及び耐病性の高い品種の採用 ・品種に応じた栽培管理 ・冬期の夜温管理	・集選果施設の利用 ・パソコンによる経営管理	
【算定根拠】					
$\begin{array}{r} \text{農業粗収益} - \text{農業経営費} = \text{農業所得} \\ 750 \text{ 万円} \quad 488 \text{ 万円} \quad 262 \text{ 万円} \end{array}$					
1 品目 (作型) 及び規模		6 所得率	35%		
半促成トマト 2,000 m <sup>2</sup>					
抑制トマト 2,000 m <sup>2</sup>					
2 生産量		7 単位面積当たりの労働時間	1,603 時間/10a		
半促成トマト 16,800 kg(7 箱/坪)					
抑制トマト 9,600 kg(4 箱/坪)					
3 単価		8 借入地面積	2,000 m <sup>2</sup>		
半促成トマト 275 円/kg					
抑制トマト 300 円/kg		9 10a 当たり地代	90,000 円		
4 販売額					
半促成トマト 4,620 円(2,310 千円/10a)					
抑制トマト 2,880 円(1,440 千円/10a)					
5 農業経営費					
半促成トマト 3,170 千円(1,585 千円/10a)					
抑制トマト 1,710 千円( 885 千円/10a)					

個別経営体P (家族経営)		個別経営体P											
営農類型	観光農業 (ブルーベリー)	営農類型	観光農業 (ブルーベリー)	規模	1,500 m <sup>2</sup>	目標	所得 274 万円 労働時間 2,400 時間	生産方式	[資本装備] ・トラクター ・防除機 ・畔上げ機 ・作業場・倉庫 ・灌水施設 ・パソコン [技術内容] ・土壌分析による合理的な施肥	経営管理の方法	・接客、販売促進技術の習得 ・パソコンによる経営管理	農業従事の態様	
規模	樹園地 15a (借入地 15a) 労働力家族 2 人(主たる従事者 1 人)	労働力	労働力 家族 2 人										
所得及び労働時間	所得 277 万円、労働時間 1,800 時間												
生産方式	[資本装備] ・トラクター ・防除機 ・畔上げ機 [技術内容] ・土壌分析による合理的な施肥												
経営管理の方法	・接客、販売促進技術の習得 ・パソコンによる経営管理												
農業従事の態様	・計画的な休息、休日 ・各種保険加入												
【算定根拠】		【算定根拠】											
農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得 420 万円 143 万円 277 万円		農業粗収益 - 農業経営費 = 農業所得 420 万円 146 万円 274 万円											
1 品目 (作型) 及び規模 ブルーベリー 15a	5 単位面積当たりの労働時間 1,200 時間/10a	1 品目 (作型) 及び規模 ブルーベリー 1,500 m <sup>2</sup>	5 単位面積当たりの労働時間 1,200 時間/10a	2 生産量 ブルーベリー 1,500kg (1,000kg/10a)	6 借入面積 15a	3 単価 2,800 円/kg 1,400 円/人 (1 人当たり平均消費量 500g)	7 10a 当たり地代 20,000 円	4 所得率 66%					
2 生産量 ブルーベリー 1,500kg (1,000kg/10a)	6 借入面積 15a	2 生産量 ブルーベリー 1,500kg (1,000kg/10a)	6 借入面積 15a	3 単価 2,800 円/kg 1,400 円/人 (1 人当たり平均消費量 500g)	7 10a 当たり地代 20,000 円	4 所得率 65%							
3 単価 2,800 円/kg 1,400 円/人 (1 人当たり平均消費量 500g)	7 10a 当たり地代 20,000 円	4 所得率 65%											